

人文学部卒業研究

いじめの4層構造にLINE いじめ
を当てはめると構造・比率推移が

題 目 変化するか

指導教授

尾鼻 崇

印

提出年月日

2018年 12月 14日

学籍番号

HI15011

氏 名

奥村 友哉

注意

本卒業研究は、著作権の関係上、複写およびPDF等によるデータの受け渡し等は許可しない。また、万が一それらに伴うトラブルが発生した場合も、執筆者と指導教員および中部大学は一切の責任を負わないものとする。

いじめの4層構造にLINE いじめを当てはめると構造・比率推移が変化するか

HI15011 奥村友哉

要旨

本論の目的は森田(2010)が提唱している「いじめの4層構造」にLINE いじめを当てはめると、構造や比率推移が変化するかを分析していくことだ。従来のいじめとLINE いじめが起こったと仮定し、その際の構造及び比率変化をアンケート調査で明らかにしていく。

本論の構成は下記の通りである。一章では、いじめとは何なのか及びいじめの種類を見ていく。いじめは対人コミュニケーションいじめとネットコミュニケーションいじめの2種類に分けられる。

二章では、LINEの概要及び機能について見ていく。LINEというアプリケーションとは何なのか、LINEに備わっている既読機能・既読機能によって引き起こされる既読無視、未読無視。個人トークではなく、沢山のひととトークできるグループ機能。上記のトーク以外で使用できるLINEのスタンプ機能を最後にLINEの機能面を主に論述していく。最後には、LINEによって引き起こされるいじめ(LINE いじめ)を文部科学省の調査結果を元に従来のいじめとLINE いじめの違いを説明していく。

三章では、アンケート調査の概要・目的・内容・結果・項目理由・考察を論述していく。アンケート内容としては、性別、職業、1日のLINE使用頻度、LINEグループの参加率、会話の参加率、いじめを見たことがあるかないか、見たのはいつ頃だったか、仮に対人いじめが起こったら加害者、観衆(野次馬)、傍観者のどれに当てはまるか、ネットいじめ(LINE いじめ)が起こったら加害者、観衆(野次馬)、傍観者のどれに当てはまるかの計11項目をアンケート調査していく。最後の四章では、アンケート調査で得られた結果の考察を述べ、最終的な結論を述べている。

キーワード

対人コミュニケーションいじめ、ネットコミュニケーションいじめ(LINE いじめ)、既読無視、未読無視、4層構造

目次

序章.....	1
一章 いじめの概要と種類.....	3
1-1 いじめとは.....	3
1-2 対人コミュニケーションのいじめ(主に学校や職場).....	4
二章 LINE の概要及び機能.....	5
2-1 LINE とは.....	5
2-2 LINE の既読機能・既読無視.....	5
2-3 LINE の未読無視.....	6
2-4 LINE のグループ機能.....	7
2-5 LINE のスタンプ機能.....	8
2-6 ネットいじめ(LINE いじめ)とは.....	9
三章 アンケート概要・目的・内容・結果・項目理由・考察.....	9
3-1 アンケート概要・目的.....	9
3-2 アンケート結果・項目理由・考察.....	10
四章 アンケート結果から見た考察及び結論.....	17
4-1 アンケート結果の考察.....	17
4-2 結論.....	20
参考文献・参考 URL.....	22